

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

## 中央区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	みなと新潟「北前船物語」 【事業費予算 2,000千円】
事業目的・概要	平成27年度に引き続き、第4期(平成25・26年度)「水辺とみなとのまち部会」が提言した「北前船時代の新たな街並みづくり」に沿い、北前船やみなとまち新潟の歴史・文化に関する取組を行う。  【平成28年度実施概要】 ・小学生親子を対象とした、みなとまち新潟の歴史、文化、地域を巡るまち歩きの実施 ・地域との連携強化を目的とした、下町地域コミ協、まちづくり団体との情報交換会の開催
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【夏休み親子社会科体験「訪ねよう！北前船物語」】 実施日：平成28年7月23日(土)、8月18日(木)、8月28日(日) 参加者：7月23日(土)…5組11人 8月18日(木)…7組14人 8月28日(日)…3組6人  【下町地域コミ協、まちづくり団体との情報交換会】 開催日時：平成29年1月19日(木)午後2時から 会 場：市役所本館 3階 対策室1 参加団体：7団体・14名
事業の評価  (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	○ 親子で巡る「訪ねよう！北前船物語」では、コース検討をはじめ、葉作成、参加記念品作製など部会にて議論を交わしながら取り組み、次代を担う子どもたちにみなとまち新潟の歴史を知ってもらおうという部会の意向を形にすることができた。 参加者数が予定を下回ったことは、広報不足や世代間意識の差など反省すべき点はあるが、事業企画の趣旨を伝えることはできたのではないかと考えている。  ○ 下町地域コミ協とまちづくり団体との情報交換会では、2019年に迎える開港150周年に向けて、地域で何ができるか、何が必要か、さまざまな意見や提案を聞くことができ、また、地域同士の意識の共有が図られた。 市民や地域からの盛り上がりこそが、開港150周年を意義あるものとするのに必要なものであると考えられる。そのため、「情報交換会」は建設的な話が多く、有意義であった。  ○ 第4期(平成25・26年度)「水辺とみなとのまち部会」の提言を受け、部会自らができることを実践しようと2ヶ年にわたり事業に取り組み、僅かではあるが、形として残すことができたと考える。このみなとまち新潟への想いが、今後どのような形であれ、生かされていくことを願い、まとめとする。
備考	